

Elazzio

SEAT COVER



NISSAN
SERENA
SUZUKI
LANDY

専用シートカバー取付説明書

5630/5631/5632/5633/5636/5637

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

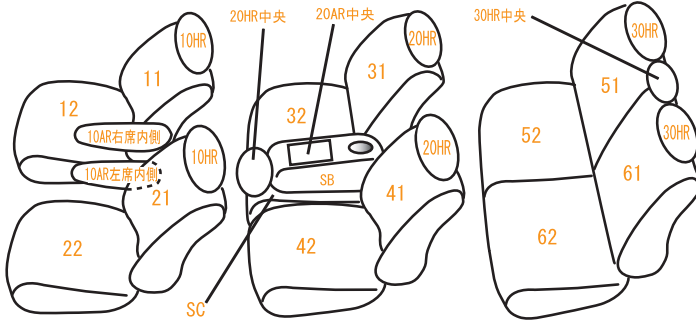
…> 05-32

シートカバーの装着方法

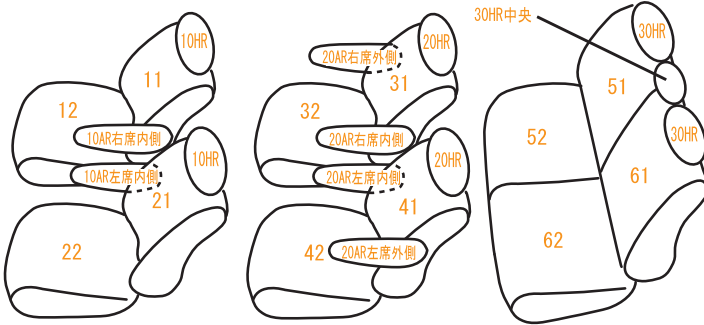
…> 33-34

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



<5630/5631



<5632/5633/5636/5637

取付必要工具

①



②



③



④



- ① ソケットレンチ (8mm, 14mm), エクステンション
- ② プラスドライバー
- ③ クラツィオ 専用ヘラ (付属)
- ④ キリ, 針などの先の細い物

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の事前による製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところろに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** 始めに、シート背面下の生地が座面裏の金属部分にゴムとプラスチックフックで固定されている為、固定を外します。



- 2** カバーをシートの前側から、引っ掛けるようにして、シート全体にかぶせます。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 4** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。この時、背面側に配線があるため、カバーのへこみ部分で配線をかわずにしてください。オプション選択によって、配線がない場合もございますが、そのまま引き出して下さい。



- 5** シート外側面のコーナー部分に生地を引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



- 6** カバー内側面の後ろ側の生地を、ヘラ等を使用し、シートを巻き込むように入れ込みます。



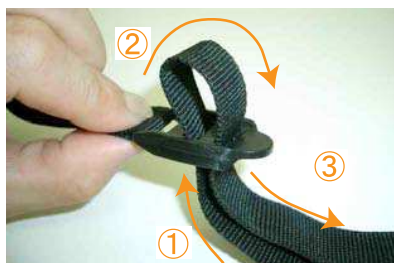
- 7** シート両側面のプラスチックカバーとシートとの隙間に、カバー両側面に付いている固定部材を生地ごと入れ込みます。この時点で両側面の生地を、全て隙間に入れ込んで下さい。



- 10** 5ページの4番から引き出した生地が付いているベルトと、9番で背面側に通したベルトを固定します。固定方法は、11番を参照して下さい。



- 8** 側面の生地を全て入れ込んだ内側面の図です。



- 11** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。ベルトを強く引き過ぎると、生地が破れたり、ベルトが切れる恐れがありますのでご注意下さい。



- 9** カバー前面に付いているベルトを、シート裏から、背面側に通します。
※この時ベルトは、スライドレバーとシート裏のバーの上を通すようにして下さい。



- 12** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法

背面USBポート装備車の背面USBポート部分は、隙間に生地を入れ込む仕様では簡単にプラスチック部分が外れてしまう可能性がある為、カバー側にフタを取り付けた仕様となっております。



- 1 最初に、ヘラ等を使用しアームレストのフタを外します。



- 4 ソケットレンチ（8mm）を使用して、4箇所 Nut を外します。Nut は3番で外した2つのフタの内側に1箇所ずつと、中央パネル内側に2箇所の合計4箇所あります。（図は中央パネル部）



- 2 ソケットレンチ（14mm）を使用して、ボルトを外し、アームレストをシートから外します。



- 5 テーブルを外します。図のように下部を手前に引く事でテーブルが外れます。
※テーブルの固定穴周辺に固定用金属の擦れ跡が残りやすいため、慎重に作業を行ってください。



- 3 キリや針などの先の細い物で背面のバックテーブル下の2つのフタを、傷が付かないように外し、中央のパネルもヘラ等を使用し外します。
※先の細くない物でも外すことはできますが、テーブルに傷が付き易い為、慎重に作業を行ってください。



- 6 カバーのファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 7** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



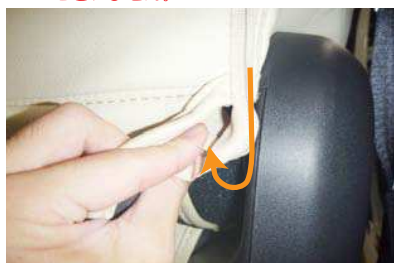
- 8** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。座面の時と同様に、配線をかわすようにして下さい。
 ※オプション選択によって、配線がない場合もございますが、そのまま引き出して下さい。



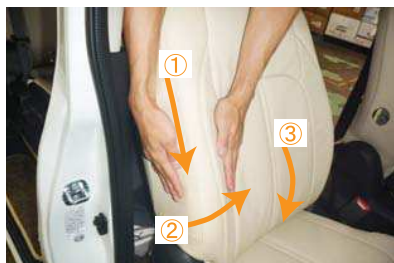
- 9** カバーの加工穴から生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



- 10** 5ページの1番で外した生地を2重に折りUSBポート部に生地がかぶらないようにカバーの内側に入れ込んだ後、ファスナーを生地を内に寄せながら閉じます。
 ※USBポート未装備車は生地を折る必要はございません。



- 11** ファスナーの端は、折り返してカバーの内側に入れ込んで下さい。



- 12** カバーをシートに馴染ませます。図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せていき、寄せた生地を8番と同様に背面から引き出します。



※USBポート未装備車は穴位置確認は不要です。



- 13** 8ページの8番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下に付いているマジックテープを固定します。この際、USBポートとカバーの加工穴がずれている場合は、位置が合うようにカバーを馴染ませて固定して下さい。



- 14** 生地を挟み込みテーブルを元に戻します。テーブル側に付いているフックを、シート側の金属バーに引っ掛け、テーブル全体を上押し上げます。テーブル固定用のボルトが穴にはまる位置まで押し上げます。



- 15** 穴から固定用のボルトが出ている事が確認できたら、ナットで固定します
※生地の厚みで、テーブルが戻り辛くなっていますので、テーブルを破損させないように、慎重に戻して下さい。また、ナットを閉めすぎるとテーブルが割れる場合がありますので、ご注意ください。



- 16** テーブルの周りの生地が余っている場合はヘラ等を使用し、テーブルとシートの隙間に入れ込んで下さい。



- 17** カバー背面下部の生地についているゴムに付属の金属フックを取り付け、シート裏の金属部分に固定します。
※シート裏は純正の生地で覆われていますので、純正の生地をめくり上げるようにして固定します。



- 18** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2列目運転席側座面の装着方法



- 1** カバーをシートの前側から、引っ掛けるようにして、シート全体にかぶせます。



- 4** カバー両側面の固定部材を、生地ごとシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。同時に固定部材が付いていない箇所の生地も隙間に入れ込んで下さい。



- 2** カバー前側に付いている固定部材を、生地ごとシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



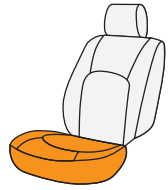
- 5** シートベルトバックルが出ている穴から側面にかけて、隙間に生地を入れ込みます。



- 3** コーナー部分がフィットするように、カバーを後ろに引き下げます。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



背面側から見た図

- 7** 10ページの6番で入れ込んだ生地が付いているマジックテープを直接シートに貼り付け固定します。



- 8** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 4

2列目運転席側背もたれの装着方法

※テーブル未装備車は3番からご確認ください。



- 1** 始めに、2列目の背面のテーブルを外します。



- 4** 2箇所のファスナーを図のように少しだけ開けておきます。
※7人乗りの車はシートベルトが1本の為ファスナーは1箇所になります。



- 2** ソケットレンチ（8mm）を使用し、図の6箇所のナットを外し、テーブルを外します。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
※生地は中央と両端の3枚に分かれています。3枚とも入れ込んで下さい。
※7人乗りの車は入れ込む生地は1枚のみです。



- 3** カバー背面の2箇所のファスナーを開け、シートベルトの内側を通して、シート全体にかぶせます。
※7人乗りの車はシートベルトが1本の為ファスナーは1箇所になります。



- 6** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。
※図は8人乗りです。



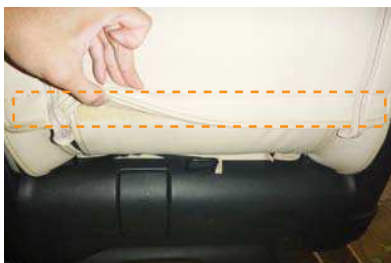
- 7** 2箇所（※7人乗りのお車は、台座が1箇所です）のシートベルトの台座とシートの隙間に生地を入れ込みます。
 ※矢印部分は奥行きが狭いため、若干ではありますが生地の加工穴が見える可能性があります。何卒、ご了承下さい。



- 8** カバーの加工穴から生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



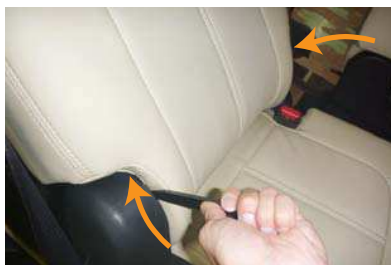
- 9** 生地を内に寄せながら、最後までファスナーを閉じ切ります。ファスナーの端は生地の内側に入れ込んで下さい。



- 10** 12ページの6番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下裏側のマジックテープを固定します。
 ※8人乗りの車は、11番を参照して下さい。



- 11** ※8人乗り用の説明になります。
 引き出した生地の両端の生地は外側に引っ張り、シート形状に沿わずにします。また、両端のL字になっている生地の先端部分は中央の生地の上側に重ねるようにして下さい。



- 12** カバー左右の軸部分の生地を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



※テーブル未装備車は13番・14番・15番・17番の作業は不要。



- 13** テーブル固定用ボルトがある箇所、ペン等でカバーに印を付けます。(両端は金属がある箇所と、テーブル側にもツメがありますので、その箇所も印を付けます)



- 16** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。
※図は8人乗りです。



- 14** 印を付けた箇所を、ハサミやカッター等で少しだけ穴を開け、テーブル固定用ボルトを穴から取り出します。
※穴が大きすぎると、テーブル固定時に見えてしまう可能性がある為、出来るだけ穴の大きさは最小限にして下さい。



- 17** 背面バックテーブル装備車の背面の完成図です。
※図は8人乗りです。



- 15** 外した時と逆の手順でテーブルを元に戻します。
※ナットを閉めすぎるとテーブルが割れる場合がございますので、ご注意ください。

Step 5

2列目補助席座面の装着方法

※7人乗りのお車のお客様は、Step5、Step6の作業は必要ありませんので、Step7に進んで下さい。



- 1** カバーをシートの前側から、引っ掛けるようにして、シート全体にかぶせます。



- 4** シートの付け根部分の両側の生地を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。ヘラ等を使用して、奥の方まで生地を入れ込んで下さい。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



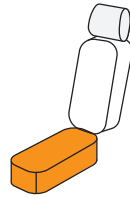
- 5** 3番で引き出した生地についている固定部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。ヘラ等を使用して、奥の方まで生地を入れ込んで下さい。



- 3** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 6** 助手席側の側面に付いている固定部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 7** 運転席側の側面後ろ側に付いている固定部材をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。
※隙間は非常に狭い為、慎重に作業を行って下さい。



- 8** シートベルトバックル部分の生地をヘラ等を使用し、シートとバックルの隙間に入れ込みます。



- 9** カバーのラインを整えて、2列目補助席座面の完成です。
※運転席側の生地が若干浮く可能性がございます。図の位置のカバー裏に両面テープを貼り、シートに直接固定する事で、浮きが改善されます。

Step 6

2列目補助席背もたれの装着方法

※7人乗りのお車のお客様は、Step5、Step6の作業は必要ありませんので、Step7に進んで下さい。



- 1** プラスチックカバーを外します。
図の①でカップホルダー下にあるツメを持ち上げて外し、②で前側にあるツメをスライドさせて外します。
※ツメは図の赤線のような形状になっています。



- 2** カバー上部に入っている切り込みに、シート裏側の金属部分を通します。



- 3** カバーをシート全体にかぶせます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 6** 引き出した生地をシート後ろ側にかぶせま
す。



- 7** カバー上部の加工穴から、リクライニング用ベルトを取り出します。



- 10** 純正のシート表皮を固定しているプラスチックフックを外し、内側に巻き込んでおきます。



- 8** カバーの加工穴から生地伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



- 11** カバー両側面に付いているプラスチックフックを、純正のプラスチックフックが固定されていた箇所に取り付けます。



- 9** カバー両側面裏側に付いているマジックテープ同士を、シート裏で固定します。



- 12** 17ページの1番で外したプラスチックカバーを元に戻します。プラスチックカバー裏側の前に付いているツメを、17ページの2番で生地を引っ掛けた金属部分に入れ込みます。



- 13** プラスチックカバーを前から後ろに向かって引き下げます。
ツメがはまる音があるので、はまり切るまで引き下げて下さい。



- 16** この時点で、プラスチックカバーとシートの間隙に生地が入りきっていない箇所があれば、ヘラ等を使用し生地を入れ込んで下さい。



- 14** 両側面から後ろにかけて、生地がプラスチックカバーからはみ出そうな箇所は、ヘラ等を使用し入れ込みます。



- 17** カバーのラインを整えて、2列目補助席背もたれの完成です。



- 15** カップホルダー周辺を下に押し込むことでツメが受け側に引っ掛かり、プラスチックカバーが固定されます。
※13番で後ろまで下げ切れていない場合プラスチックカバー裏のツメが曲がってしまう可能性があるため、慎重に作業を行って下さい。

Step 7

3列目運転席側座面の装着方法 (スライド機能装備車)

※3列目スライド機能未装備車は22・23ページをご覧ください。



- 1** カバーのファスナーを開け、シートの外側にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



- 4** シート裏面内側に付いているベルトを、カバーの加工穴から取り出します。



- 2** シート全体にカバーをかぶせます。



- 5** シート裏内側の隙間に生地を入れ込みます。



- 3** シートを跳ね上げて、カバー裏の穴で座面の脚をかわします。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 7** 20ページの6番で入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



- 10** シートの前側と後ろ側にあるレバー位置とカバーの加工穴の位置が合っている事を確認して下さい。位置が合っていない場合は位置を合わせるようにカバーをシートに馴染ませて下さい。



- 8** カバー後ろ側の角に付いているマジックテープ同士を固定します。



- 11** シートベルトバックル部分の生地を、ヘラ等を使用し、シートとバックルの隙間に入れ込みます。



- 9** カバーを内に寄せながら、ファスナーを閉じます。端の余ったファスナーは、折り返してカバーの内側に入れ込んで下さい。



- 12** カバーのラインを整えて、3列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 7

3列目運転席座面の装着方法 (スライド機能未装備車)



- 1** 外側面の隙間にマジックテープの付いた生地を入れ込み、シートの外側にカバーをかぶせます。



- 4** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 2** カバーをシート全体にかぶせます。



- 5** シートを跳ね上げ、カバー裏の加工穴からベルトを取り出します。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** カバー背面側にあるファスナーを生地を内に寄せながら閉じます。ファスナーの余った部分は折り返して、カバー内側に入れ込んで下さい。



- 7** カバー内側面の後ろ側のマジックテープと背面の内側にあるマジックテープを固定します。



- 10** 引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー裏面に付いているマジックテープを固定します。



- 8** カバー背面の加工穴と、シートのベルト収納穴の位置が合っている事を確認して下さい。ずれている場合はカバーを馴染ませて位置を合わせて下さい。



- 11** シートベルトバックル部分の生地を、ヘラ等を使用し、シートとバックルの隙間に入れ込みます。



- 9** シートを跳ね上げ、22ページの1番で入れ込んだ生地を、シート裏面内側の付け根部分の隙間から引き出します。



- 12** カバーのラインを整えて、3列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取付けます。

Step 8

3列目運転席側背もたれの装着方法



- 1** カバーのファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 2** シート上側に付いているベルトを、カバーの加工穴から取り出します。



- 5** カバーの加工穴から生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** カバー外側面下側にあるファスナーを生地を内に寄せながら閉じます。



- 7** ファスナーの端は、折り返してカバーの内側に入れ込んで下さい。



- 8** 24ページの4番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下に付いているマジックテープを固定します。



- 9** シートのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 9

1 列目ヘッドレストの固定方法



- 1** かぶせる前にカバーの前後を確認します。ステッチ、もしくはパイピングの入っている方が前です。



- 4** ヘッドレストをシートから外し、カバー裏のファスナーを生地を内へ寄せながら閉じます。



- 2** ヘッドレストをシートに固定した状態で、カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



- 5** ファスナー両端の余った部分は、ヘッドレストの軸部分から、カバーの内側に入れ込みます。

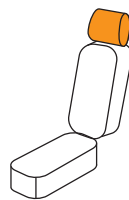


- 3** 裏返している部分を左右交互に下にずらしカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。ヘッドレスト先端までしっかりとかぶせて下さい。



- 6** カバーのラインを整えて、1 列目両サイドのヘッドレストの完成です。2 列目の両サイドのヘッドレストも同様に取り付けます。

Step 10 2列目中央ヘッドレストの固定方法



※7人乗りの車は2列目中央ヘッドレストがない為、Step10の説明は3列目両サイドの説明になります。



- 1** ヘッドレストをシートに固定した状態で、前側から引っ掛けるようにして、カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 4** フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 2** カバー裏のマジックテープ同士を固定します。



- 5** カバーのラインを整えて、2列目中央ヘッドレストの完成です。3列目両サイドのヘッドレストも同様に取付けます。



- 3** カバー裏のプラスチックフックを固定します。詳しい固定方法に関しては4番を参照して下さい。

Step 11

3列目中央ヘッドレストの固定方法



- 1** 幅の狭いマジックテープが付いている方が軸側になるように、カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4** カバーのラインを整えて、3列目中央ヘッドレストの完成です。



- 2** カバーをヘッドレスト全体にかぶせ、カバー裏のマジックテープを固定します。



- 3** マジックテープを固定した図です。

Step 12

1 列目アームレストの装着方法



※2019年8月1日のマイナーチェンジ後のe-POWER以外のお車は
パーツ名「10AR右席・10AR左席」のカバーをご使用下さい。



- 1** カバーの加工穴がアームレストの内側にくるように、カバーを半分程度裏返し、アームレストのラインに合うようにカバーをかぶせます。



- 4** アームレストを固定したら、フタを閉め、カバーをかぶせます。アームレスト後ろ側に引っ掛けるようにかぶせます。



- 2** アームレスト固定用の穴が見える程度までかぶせます。



- 5** シートとアームレストの隙間に生地が入りづらい場合は、ヘラ等を使用し、隙間に入れ込んで下さい。



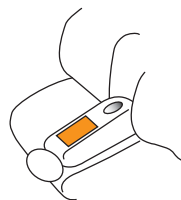
- 3** 外した時と逆の手順でアームレストを元に戻します。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。
※7人乗りのお車は、2列目アームレストも同様に取り付けます。

Step 13

2列目アームレストの装着方法



※ 8人乗り専用の説明になります。



- 1** フタの裏側のプラスチックカバーを外します。ドライバーを使用し、2箇所ネジを外すことで、プラスチックカバーを外れます。



- 4** 入れ込んだ生地を、フタを開けた内側から引き出します。



- 2** カバーをフタ全体にかぶせます。カバー裏に長い生地が付いている方がフタの軸側になります。図の①～④の順でかぶせていくと作業が行いやすくなります。



- 2** 1番で外したプラスチックカバーを生地を挟み込みながら元に戻します。その際、図で記している箇所に両面テープを貼り、フタ本体に貼り付けると仕上がりが綺麗になります。



- 3** 軸側の生地をへら等を使用し、本体とフタの隙間に入れ込みます。



- 3** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。

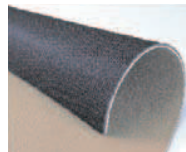


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラスエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816